

# NAS NM17

## NAS 非磁性軟質ステンレス鋼

NAS NM17は、17Cr-17Mn-7.3Ni組成の高マンガンオーステナイトステンレス鋼で、従来の非磁性オーステナイトステンレス鋼を軟質化して、加工性を改善した当社開発のステンレス鋼です。当社では板、帯を供給します。

### 鋼種・規格

NAS規格	JIS	ASTM
NAS NM17	—	—

### 化学成分

	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	N
規格値 (NAS NM17)	≤0.10	≤1.00	16.00~ 17.00	≤0.045	≤0.015	7.00~ 8.00	16.00~ 18.00	≤0.20

### 物理的性質

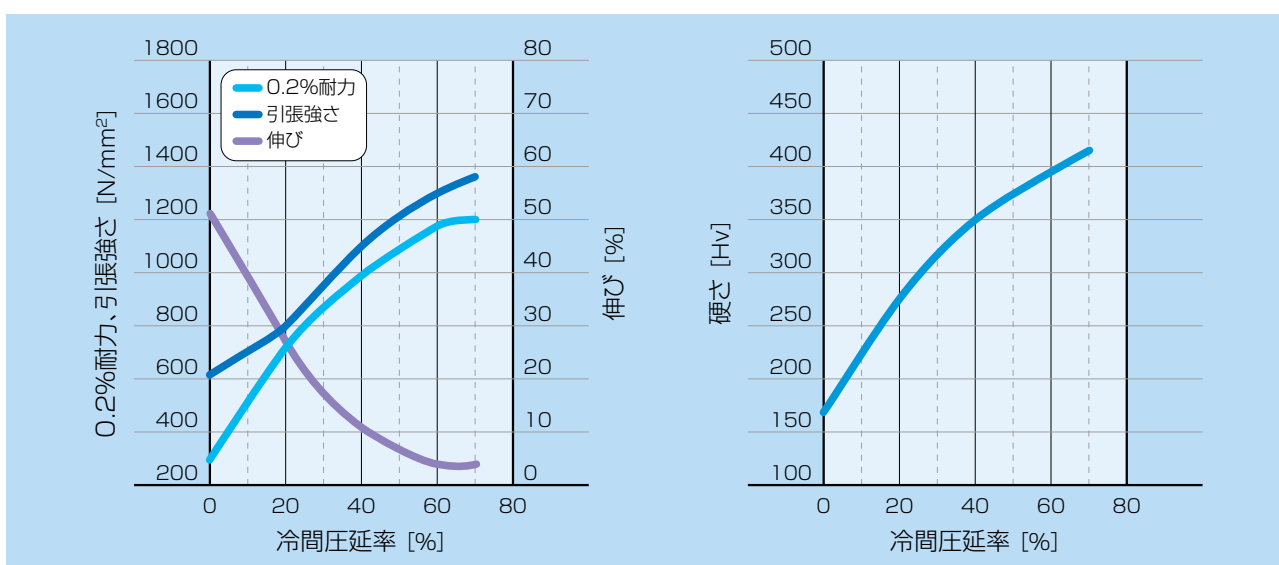
密度 [g/cm <sup>3</sup> ]								7.80
比熱 [J/kg·K]								500
固有電気抵抗 [μΩ·cm]								75
熱伝導率 [W/m·K]								14.5
平均熱膨張係数 [10 <sup>-6</sup> /°C]		30~100°C						16.0
		30~300°C						18.5
		30~500°C						19.5
		30~700°C						20.4
縦弾性係数 [MPa]								19.4 × 10 <sup>4</sup>
磁性								なし
融点 [°C]								1340~1400

## 機械的性質

### 常温の機械的性質

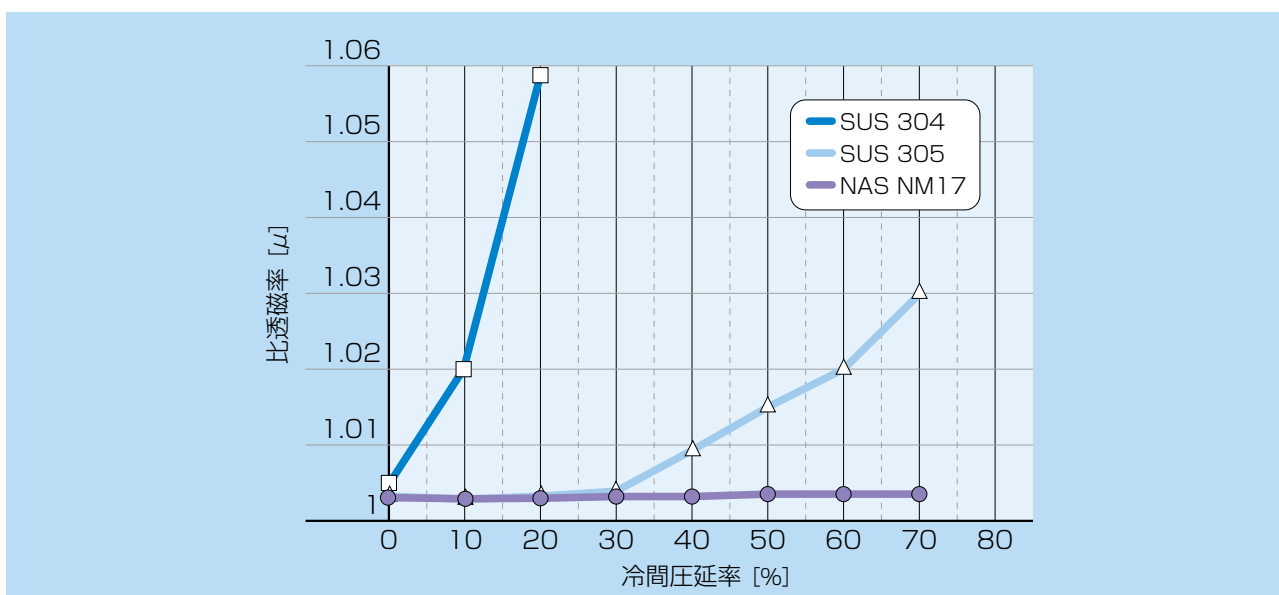
	0.2%耐力 [N/mm <sup>2</sup> ]	引張強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	伸び [%]	硬さ [Hv]
規格値 (NAS NM17)	≧ 250	≧ 550	≧ 40	≧ 180
例 冷間圧延板	313	615	52	160

## 加工硬化特性



## 透磁率

冷間加工を加えても比透磁率は変化せず、磁性を帯びることはありません。



## 耐食性

耐食性は標準オーステナイトステンレス鋼SUS 304と変わらず、強い冷間加工を受けた後も耐食性はほとんど変わりません。

塩水噴霧試験による耐候性

試験条件：5% NaCl 30℃ 7日間

固溶化熱処理材	発錆なし
65%冷間圧延材	発錆なし

## 成形性

成形性はSUS 304に比較してほぼ同等です。

	エリクセン値 (mm)	L.D.R (限界絞り比)
NAS NM17	11.5	2.0
NAS 304	12.0	2.1

※ 板厚：0.7mm

## 熱処理

NAS NM17の熱処理はオーステナイトステンレス鋼に準じます。通常用いられる熱処理は、次の通りです。

- ・固溶化熱処理 1100～1150℃ 急冷

## 用途

服飾用金属部品、電子部品、その他各種の非磁性が要求される部品等

**お問い合わせ：**

〒104-8365 東京都中央区京橋1-5-8 三栄ビル

日本冶金工業(株) ソリューション営業部

TEL：03-3273-4649 FAX：03-3273-4642

E-Mail：inquiry@nyk.co.jp

URL：http://www.nyk.co.jp/

**特性データ取り扱い上の注意について**

本資料に掲載された技術情報は、特性試験によって得られた代表値や性能を説明したものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証上限値や保証下限値を意味するものではありません。また、本資料記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。

本資料記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最近の情報については、当社にお問い合わせ下さい。